

# 作業療法新聞

2016年

2月 吉日発行

日吉病院 OT

## お正月にあたり

平成28年のお正月にあたり天候に恵まれました。初詣には神社やお寺へ大勢の人たちで混雑したことでしょう。今年は申年なので活気あふれる年になると確信します。

それに夏になれば4年に一度のオリンピックがブラジル、リオデジャネイロで開催されます。日本の選手に期待したいですね。大学の箱根駅伝も青山学院大学が2年連続、39年ぶりの完全制覇をするなど、正月早々景気の良い情報が流れこんでいます。高校のサッカーやラグビーも頂点を目指して熾烈な戦いをくりひろげています。大相撲初場所では琴奨菊が初の天皇賜杯を獲得しました。プロ野球も自主トシに入っています。キャンプインに向けて怪我の無いよう調整してもらいましょう。

今年は一気団結そして未来と希望に向けて前進して夢のある年にしたいですね。それに私はちょうど年男なので是非悔いのない一年にしたいです。それに成人になる方、18歳になる方には夏の参議院選挙も控えているので期待したいです。年頭にあたり皆様の幸福とご健勝を心より御願ひ申しあげます。



## OT JOBに入った感想(M.A)

OT JOBに入ってから大変良かったと思います。なぜなら、それが日々の入院生活においての健康増進になっていて、とても良いのです。OT JOBのおかげです。あとは散歩の面においても、とても良い評価をもらっているので安心しています。普段のOTの活動においてもかなり良くなったとOTのメンバーの人にも言ってもらえてとても良かったと思っています。

## 祝寿について

皆様の健康を願い連載しています。

古希（こき）70歳です。古希とは唐の詩人杜甫の曲江詩『酒債は尋常ゆく所にあり人生も千古来稀なり』（酒代のつげは私が普段行くところには、どこでもあるしかし人生70年生きるひとは古くから稀である）というものに由来すると言われています。お祝いの色は、紫色のものを贈ってお祝いするのが一般的です。

## 24節季について

今月から24節季について連載していきます。2月には立春と雨水があります。

立春 陽暦2月4日頃、暦の上で春が始まるとされる日（八十八夜と二百十日などがこの日から起算されます）

雨水 陽暦2月19日頃、雨水の肌に見える冷たさが和らいで、草木が芽吹き始める時分の意。

## フロッグシヨナル散歩について

1月20日（水）患者3人とOTのスタッフ2名、合計5人で建功寺に行きました。

まずその日は最初に12時45分に日吉病院の前のベンチで集合し、出発しました。

日吉駅までは歩きで行き、日吉駅からは、東横線に乗り、菊名まで行きました。菊名からはバスに乗り、東高校入口で下車し、そこから歩いて3分で建功寺に到着しました。

建功寺の中に入ると周りが大きな森林に囲まれたきれいなお寺だなあと思いました。まだ本堂ができてなかったのが残念でしたが、最後にみんなでおみくじが引けてよかったです。

